

# 「第9回バットの森づくり」あなたも参加してみませんか？

## 実施日時 5月18日（土）

### 交通費、宿泊費・お弁当代はユニオンが負担します。

「バットの森づくり」は、  
 ミズノテクニクス株式会社（岐阜県養老郡養老町）と  
 オークヴィレッジ株式会社（岐阜県高山市清見町）が共同で、  
 2005年春より開始した「バット不適格材 有効利用事業」  
 （不適格となったバットを、再度、小物に加工し直すことで有効利用する）  
 の寄付会により、NPO法人ドングリの会が開催します。  
 バット製造過程で不適格となった材料を有効活用した携帯ストラップなど、  
 関連グッズ売上の2%が寄付され、70～80年後にプロ野球選手のバットと  
 なるアオダモやカエデ、ホオなど、これまでに約1,560本を植樹しました。  
 7回目となる今年は、バットになる木の植樹の他、  
 過去の森づくりで定植した木の剪定や下草刈り、堆肥と発酵肥料づくりなど、  
 育林作業に力を入れていきます。  
 恒例の野球教室も行いますので、野球好きの方はぜひご参加ください。



第8回植樹参加メンバー



時 間	5月18日（土） 10:00 ～ 15:30
場 所	岐阜県高山市清見町
持ち物	軍手、タオル、雨具、飲み物

#### 【昨年の参加者の声】

実際にバットの森づくりに参加して、改めてアオダモの木が不足していることやバットにふさわしい木材が少ないということを体感することができました。  
 是非多くのメンバーにバットの森づくりに参加をしていただき、アオダモの木を増やし、将来子供達が笑顔で野球ができるよう力を合わせていきましょう。  
 今回、植樹しましたアオダモや朴（ほお）の苗が立派に大きく育つことを願っています。

（MT：用具製造部 長島 健太）



**申し込み締め切り 4月25日（木）**  
 参加ご希望の方はMC:20Fユニオン事務所まで！



毎年、参加されています久保田名人のお話と植樹後の少年野球教室は大変人気があります。野球に自信のある方は是非ご参加下さい。

**参加ご希望の方、御質問等はMC20Fユニオン事務所までお願いします。**  
**TEL：MC8471 FAX：8497**